



松寿苑 だより

Vol. 79

令和2年4月

編集・発行 / 特別養護老人ホーム松寿苑 下松来巻944-1 TEL 0833-47-1220



社会福祉法人 幸洋福社会

冬の恒例行事

お正月



節分



令和元年度 ボランティア会議を開催しました



毎年2月、松寿苑に定期的に来苑していただいているボランティアの皆様にお集まりいただき、来年度の行事計画についての検討をしています。今年もたくさんのボランティアの皆様にご出席いただきました。

松寿苑では多くのボランティアの皆様のご協力により様々な行事やクラブ活動を行っています。そして、入居者の皆様の笑顔につながっていることに心より感謝申し上げます。

令和2年度 介護職員初任者研修(通信)を開講します

第1回 毎週土曜日開講コース!
 令和2年 4月4日(土)~
 ▲第1回研修の募集は終わりました。

第2回 夏期短期集中コース!
 令和2年 8月3日(月)~8月25日(火)

- ★講義…全15日間
- ★定員…10名 少人数で楽しく学べます。
- ※6名に満たない場合は開講を中止する場合があります。
- ★介護をする上での最低限の知識や技術、実践する際の考え方を身につけ、基本的な介護業務ができるようになることを目的としています。興味のある方は、ぜひ担当(野田・江川)までお問い合わせください!!



問合せ

特別養護老人ホーム 松寿苑

- 生活相談員/野田・江川
- Tel/(0833)47-1220
- Fax/(0833)47-1222
- ホームページ/
<http://syojuem.com/>

お話し相手ボランティア “話そう会”の皆さんと一緒に♪

お話し相手ボランティア“話そう会”の皆さんに季節の壁画作りや手芸のお手伝いをお願いすることがあります。

入居者の皆さん、作品作りになると真剣で、出来上がった時はとても清々しい表情をされています。「次はこんなのがいいな～」というご要望がありましたら、ぜひ、職員までお声かけください。



つばさ君日記



先日、つばさ君のお母さんのマリちゃんのお5回目の命日を迎え、職員とつばさ君とでマリちゃんのお墓にお参りをしました。

マリちゃんが天国に逝ってからはときどき寂しそうにも見えるつばさ君ですが、最近はみんなに甘やかされているので、お顔はふっくらまん丸です。



施設生活便宜改善アンケート結果

松寿苑では入居者の方の生活がより快適で過ごしやすいものとなるように、年2回アンケート調査を行っています。令和元年度第1回目の調査を、入居者70名の方を対象に12月4日～12月18日の間、職員

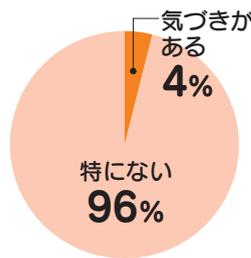
による聞き取り調査にてアンケートを実施しました。皆様よりいただいた貴重な意見をもとに改善を行ったこと、または今後改善に取り組んでいきたいことについて報告します。

●今現在健康上や病気の事などでお困りの事や、気にかかる事がありますか。



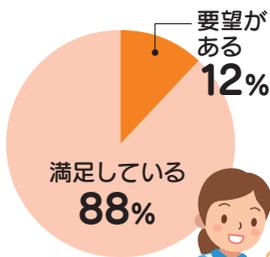
「背中がかゆい」というご意見がありました。冬は特に乾燥しやすいので、保湿剤を入浴後や朝の着替えの際にこまめに塗ることを再度徹底してまいります。

●職員のナースコールの対応について何か気づきの事がありますか。



「ナースコールが手元から遠い時がある」というご意見をいただきました。再度、全室を確認し、対応について徹底するよう職員に申し伝えました。入居者の皆様にとって大切な連絡手段の一つとして、ナースコールの必要性を職員に周知してまいります。

●入浴についてのご意見や希望されることはありますか。



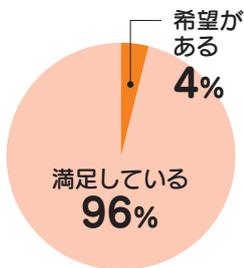
風呂の温度についてのご意見がありました。それぞれ的好みがありますので、皆様に合わせてまいります。また、入浴回数や時間等は皆様のご要望に応じて可能な限り対応してまいります。

●行ってみたいと思う所や、やってみたいと思われることはありますか。



「おいしいものを食べにいきたい」「自分の家に行きたい」等のご要望をいただきました。感染症の心配な時期が終わりましたら、天候や入居者の皆様の体調を考慮しながら、可能な限り、個別外出や遠足等で対応いたします。

●ユニットの中でやってみたいことについて、何かご希望がありますか。



「カラオケ」というご意見がありました。歌を歌うことが好きな入居者の方が多いので、ユニットの中でもカラオケができるよう、ハンディカラオケを持ち込んで実施します。

上記以外にも身体のことや生活のことに関して、貴重なご意見をたくさんいただきました。今年に入り新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、入居者の皆様もご家族様も不安でご不便な生活をされていることと思います。松寿苑では「安心、それが私たちの願いです」という施設の基本方針のもと、こんな時であっても、少しでも笑顔になっていただけるようサービスを提供してまいります。今後も、施設生活におけるご意見やご要望がありましたら、遠慮なくお声かけください。

編集後記



今年に入り、新型コロナウイルス感染症により生活にさまざまな影響を及ぼしていますが、皆様はお元気にお過ごしでしょうか。こんな状況の時にこそ、楽しみを見つけることやお互いを思いやり、皆で協力することの大切さを感じます。

笑うことで免疫力がアップするそうです。入居者の皆さんの笑顔をもっと見られるように私たちも努力してまいります。(担当:藤尾)